



CS オール丹那

函南町立丹那小学校
令和4年6月発行

人づくり地域懇談会で「丹那の魅力」「夢の学校(地域)像」を語り合いました

6月21日(火)授業参観後に人づくり地域懇談会を本校ランチルームにて開催しました。教職員を含め30名以上の方(町議会議員・区長・駐在所員・CS委員・PTA・地域の希望者等)に参加していただきました。講師には、三島市議会議員で静岡県人づくり推進委員の甲斐幸博氏にお願いし、三島の徳倉で甲斐氏が中心となって活動している「徳倉キッズクラブ」の様子を話してもらいました。



そのクラブでは、「子供たちの健康な体と心を育てる」をモットーに地元企業や住民等の協力を得て実際に乗れるホバークラフトを制作したり、お寺で通学合宿をしたり、地元の方の畑を借りて野菜を栽培し、収穫したものを近くのスーパーで販売してその収益を福祉施設等に寄付したりしているとのこと。子供たちは普段できない体験をしたり、たくさんの人とかかわったりすることでたくましく生き生きと育っているようです。また、子供たちを支えている地域の方も子供たちの笑顔を見ることで元気や勇気もらっているとのことでした。



甲斐氏の講話を聞いた後は、5つのグループに分かれて「丹那の魅力」「丹那を元気にするアイデア」について話し合いました。40分程のグループワークとなりましたが、「魅力」や「夢」を共有するだけでも語り尽くせないほど活発な意見交換会となりました。出た意見を子供たちにも伝え、夢の学校づくりの参考にしていきます。話題になった意見を一部、以下に紹介します。

丹那地域・学校の魅力

- ・温泉や湧水がある
- ・富士山が見える
- ・偉人や文化人が多い
- ・熱海や三島に近い
- ・人と人のつながりがある
- ・治安がよい
- ・お互いを尊重できる・英語を話せる方が多い
- ・オラッチェがある
- ・世界に誇れる自然がある
- ・伝統的に続く玄岳遠足がある
- ・少人数指導で個性が発揮できる
- ・たてわり活動が盛ん
- ・給食がおいしい
- ・校内で果実摘みや木登りができる

こんな地域に こんな学校に

- ・誰もが気軽に丹那に移住できる環境を整備
- ・地域人材を活用して英語でのコミュニケーションの機会を増やし、英会話ができる子供に
- ・誰とでもあいさつを交わせるまちづくりを
- ・温泉を学校のプールに活用する
- ・オラッチェと丹那小がコラボして商品開発を
- ・畑を1年生から個人に割り当てて、6年間責任をもって管理する
- ・特認校制度を活用して丹那の魅力を発信する

地域の方やPTA・CS委員等と話し合いの機会をもてたというだけでも大きな成果と考えます。皆様から今後もこのような場を設けていきたい、子供たちの思いも聞いてみたいという御意見をもらいました。魅力ある地域・学校づくりに向けていろいろな立場の方を交えて協議の機会を設定していきますので御協力をお願いします。